

# AT-TQ7613

5年保証

高速通信

低遅延

同時通信

WiFi 7  
CERTIFIED

IEEE 802.11b/g/n/ax/be
IEEE 802.11a/n/ac/ax/be
W52 W53 W56
IEEE 802.11ax/be
6L

**OPENROAMING™**  
WIRELESS BROADBAND ALLIANCE



ACアダプター (別売)  
AT-PWRADP-01



AT-TQ7613-Z5

※ [-Z5]はデリバリースタンド5年加入権利付き

AT-TQ7613は、最新規格であるIEEE 802.11be (Wi-Fi 7)に対応し、6GHz帯が利用可能な3ラジオ搭載無線アクセスポイント(AP)です。アンテナには4x4ストリームを採用し、6GHz帯で最大11Gbpsの高速通信に対応します。2.4GHz帯、5GHz帯、6GHz帯の同時使用が可能です。

3ラジオを活用し、アライドテレシス独自の技術であるAWCを組み合わせることで環境に合わせた柔軟な無線LAN環境の構築が可能です。

Wireless LAN

100/1000/2.5G/5G/10GT  
2Ports自動認識

USB2.0  
1Port

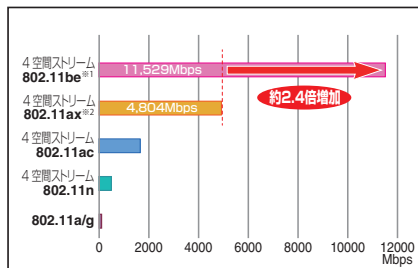
※ 本データシートでは、100BASE-TX/1000BASE-T/2.5GBASE-T/5GBASE-T/10GBASE-Tを100/1000/2.5G/5G/10GBASE-Tと表記しています。

## 特長

### ● IEEE 802.11be (Wi-Fi 7) 対応

#### ● 大容量・高速通信の実現

IEEE 802.11be規格に対応し、変調方式として4096QAMを利用可能になったことで、さらなる大容量・高速化が可能になりました。また、新たに6GHz帯の連続した帯域500MHzを使用可能であり、一度に利用できる帯域幅が、160MHz幅から320MHz幅に拡張されたことにより多くのデバイスが接続でき、安定した高いスループットを実現します。



※1 320MHzチャンネルボンディング利用時  
※2 160MHzチャンネルボンディング利用時

### ● 低遅延の実現

従来、複数のクライアントへの同時通信はMU-MIMOにより可能でしたが、Resource Unitに区分された子機との通信と限定されていました。Multi-RU (Multi-Resource Unit) に対応することにより、複数のRUと同時に通信を行うことができるため、より多数のクライアントにデータの送受信を行うことができるようになります。

### ● MLO (Multi-Link Operation) 対応

従来、2.4GHz、5GHz、6GHzからひとつの周波数帯を選択して通信を行っていましたが、MLO対応により複数の周波数帯を利用して通信できます。また、最適な周波数が自動で選択されるため、より安定かつ高速な通信を実現します。さらに、無線APが周囲の電波環境から自律的に最適な無線環境を構築するAWCと組み合わせることで、これまで以上に快適な無線LANが利用できます。

- 802.11be
- 4x4 MU-MIMO
- 3ラジオ同時使用
- MLO対応
- ファストローミング対応
- WPA/WPA2/WPA3
- ダイナミックVLAN
- GUI (日本語/英語)
- エアタイムフェアネス
- PoE++
- AWC対応

## OPTION

- ACアダプター
- PoE++インジェクター
- ブラケットコンバーター

本体にサポートサービス(デリバリースタンド)の加入権をバンドルした型番をご用意しています。デリバリー2、デリバリー6、またはオンサイトサービスをご希望の場合には、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

## 特長

### ● Vista Manager ファミリーによる集中管理

Vista Manager ファミリーによる集中管理時には、AWC (Autonomous Wave Control) に対応し、管理対象の無線APを周囲の電波状態、チャンネルを考慮し、最適化することで、無線LANの運用コストを低減します。また、設置エリアごとにマップを作成して監視するなどの機能を備えるほか、共通の設定情報をテンプレート化して複数の無線APに適用できるため、導入や運用時の変更にかかる工数を削減できます。

### ● 多彩なコントローラーに対応

最大3000台の無線AP管理に対応したネットワークマネジメント・ソフトウェアAT-Vista Manager EXや、ネットワークの統合管理に必要な機能をひとまとめにしたアプライアンスボックスAT-VST-APLシリーズ、スイッチやルーターに内蔵されたLANに特化したネットワーク管理に対応したVista Manager miniに対応。ご利用規模や環境に合わせた最適なネットワーク管理を実現することが可能です。

### ● AMFアプリケーションプロキシ<sup>※1</sup>

AMF SecurityソリューションのAMFアプリケーションプロキシに対応します。

無線APに接続を試みた無線クライアントの接続許可や拒否などのアクション、例えばAMF Securityコントローラーが連携しているファイアウォールが検知した被疑情報をもとに、該当する被疑端末の通信の拒否やVLAN変更による隔離といったアクションが行えます。これによりネットワーク内での二次感染などを防ぐことができ、よりセキュアな無線環境を提供します。

※1 AMF Securityコントローラー、およびAT-Vista Manager EXの無線LANコントローラーが必要となります。

### ● WPA3対応

従来のWPA2よりさらにセキュリティを向上したWPA3に対応しました。また、WPA2のみ対応の無線クライアントと、WPA3対応の無線クライアントの両方が接続できるよう、WPA2 and WPA3のセキュリティ方式に対応しています<sup>※2</sup>。

※2 本セキュリティ設定はWPAパーソナルとWPAエンタープライズにてご利用いただけます(6GHz帯は未サポート)。

### ● イーサネットポートを2ポート搭載

2ポートともにPDポートになっておりPoE給電による受電が可能です。また、マルチギガビットイーサネット(10Gbpsをサポート)をサポートしており、有線ネットワークへの高速通信を提供できます。

### ● LANポートのカスケード接続対応

LANポートを1ポートだけ接続している場合に、もうひとつのポートをPCなど別のデバイス接続用にも利用することが可能です。

### ● リンクアグリゲーション

2つのLANポートはリンクアグリゲーション(スタティックLAG、LACP)によるリンクの冗長化、通信帯域の拡大に対応しており、合計で最大20Gbpsの通信帯域を提供します。

### ● エアタイムフェアネス

様々な無線クライアントが混在する環境では、各無線クライアントが通信に使用する時間が不公平になる場合があります。

エアタイムフェアネス機能によって、VAP間とVAP内の無線クライアントの通信時間を均等に割り当てることができます。

### ● 無線帯域保障(Wireless QoS)

上記エアタイムフェアネスの機能を活用してVAPごとに通信時間の優先度(%)を設定することが可能です。通信が混雑した状況であっても重要な通信の帯域を保障することができます。

### ● バンドステアリング

周囲の電波状況を考慮し、無線クライアントに対して混雑していない帯域への接続を促すことができます。負荷を分散させることで安定した通信環境を提供します。

### ● Zero Wait DFS対応

Zero Wait DFSは、変更の候補となるチャンネルを常に確認しておき、DFSにてレーダー波を検知した場合、即座に候補チャンネルへと切り替える機能です。本機能により5GHzの通信を最大限に利用でき、無線チャンネルの設計の幅や柔軟性を広げることが可能です。

### ● Passpoint

Wi-Fiネットワークへのシームレスな接続を可能にするPasspointに対応します。

従来のWi-Fiネットワークへの接続では、ユーザーが接続のたびに認証情報の入力などを行う必要がありましたが、Passpointに対応する無線APと無線クライアントを使用することにより、Wi-Fiネットワークごとにサインアップを行うといった煩雑な作業なしに自動でのサインアップやローミングを行うことができ、また、セキュリティーレベルの高い柔軟なWi-Fiネットワークを提供することが可能です。

また、本製品はOpenRoaming<sup>TM</sup>にも対応します。

OpenRoamingは、国際的なWi-Fi相互接続基盤で、OpenRoamingに対応したWi-Fiネットワークでは、端末にアプリケーションをインストールすることで、自動的に対応したWi-Fiネットワークに接続でき、簡単に利用できるだけでなく、誤接続によるウイルス感染やデータ窃取などのセキュリティーリスクも回避可能です。本製品を利用することで、公共施設やイベント会場などでのOpenRoamingに対応したWi-Fiネットワークを提供することができます。

### ● Enhanced Open対応

公共施設やイベント会場などで提供されるフリーWi-Fiは、だれでも利用できる反面、セキュリティーは問題視されています。Enhanced Openを使用することにより、従来の利便性はそのままにセキュリティーを強化できるので大事なデータの保護が可能となります。

### ● Wi-Fiスケジューラー

深夜帯など設定した曜日や時間帯に特定のラジオの電波を飛ばないように設定することが可能です。<sup>※3</sup>

無線LANを使用しない時間帯に電波をオフすることで不正アクセスの防止や、節電効果が期待できます。

※3 動作詳細についてはマニュアルをご参照ください。

## 特長

### ●キャプティブポータル

Web ブラウザーを使用して無線LAN利用者の認証を行う機能です。利用者が最初にWeb ページを開いた場合に、認証ページに直接リダイレクトされ、手軽で簡単に認証を受けることができます。また、広告や案内などを目的として、指定のサイトのみ認証なしで閲覧を許可することもできます。

### ●WDS

1対4のWDS機能をサポート。無線経路で複数の無線AP間ブリッジが可能。ケーブル工事なしに電波が届かない死角を消すことができます。ブリッジはWPA暗号化によりセキュリティーも確保されます。

### ●バーチャルアクセスポイント(VAP)

VAPは、1台の無線APを仮想的な複数の無線APとして動作させる機能です。VAPごとにSSIDとセキュリティーを設定することができます。VAPをVLANと関連付けることにより、上位ネットワークの環境を変更することなく、複数のセグメントに無線LAN環境を提供します。3つのラジオそれぞれで最大16個(推奨は5個以内)のVAPを作成することができます。

### ●ビームフォーミング

IEEE 802.11ac Wave2以降に対応した送信ビームフォーミングに対応することで、ご利用の端末位置を特定して指向性のある送信電波を出力し、無線クライアントに安定した電波を提供するとともに、他の通信への干渉を抑え、効率的な無線環境を提供します。

### ●ファストローミング対応

IEEE 802.11k/v/rに対応しており、高速でスムーズなローミングを実現します。電波レベルが下がった無線クライアントに対して、他の無線APに接続するよう促します。これによって弱い電波強度における不安定な通信が継続されることを抑止し、より強い安定した電波を使用して通信を行います。

### ●無線接続用QRコード生成対応

スマートフォン等でスキャン可能なQRコードをGUI画面で生成できます。画面の情報を出力しておくことで、無線の利用者はSSIDやキーを入力する手間がなくなります。より簡単な無線接続環境を提供いただけます。

### ●PoE++(IEEE 802.3bt準拠)

PoE (Power over Ethernet) 規格であるIEEE 802.3btに準拠しています。

## 仕様

適合規格	EMI規格	VCCIクラスB		
	安全規格	UL62368-1, CSA-C22.2 No.62368-1, UL2043		
	EU RoHS指令			
	電波法に基づく技術基準	217-252343		
電気通信事業法に基づく技術基準	P250056217			
	相互接続認定	Wi-Fi (WPA パーソナル (WPA-PSK)、WPA エンタープライズ (WPA-EAP)、WPA2 パーソナル (WPA2-PSK)、WPA2 エンタープライズ (WPA2-EAP)、WPA3 パーソナル、WPA3 エンタープライズ、WMM、Passpoint)		
無線部	準拠規格 (国際規格)	IEEE 802.11a <sup>*1</sup> , IEEE 802.11b, IEEE 802.11g, IEEE 802.11n <sup>*1</sup> , IEEE 802.11ac, IEEE 802.11ax <sup>*2</sup> , IEEE 802.11be <sup>*2</sup> , IEEE 802.11k Radio Resource Measurement of Wireless LANs, IEEE 802.11r Fast Basic Service Set Transition, IEEE 802.11v Basic Service Set Transition Management Frames		
	準拠規格 (国内規格)	ARIB STD-T66, ARIB STD-T71		
	周波数帯域	2.4GHz帯	2400 ~ 2483.5MHz	
		5GHz帯	5150 ~ 5350MHz, 5470 ~ 5730MHz	
		6GHz帯	5925 ~ 6425MHz	
	変調方式	IEEE 802.11b	DSSS CCK	
		IEEE 802.11a/g/n/ac/ax/be	OFDM	
		IEEE 802.11ax	OFDM, OFDMA	
	情報変調方式	IEEE 802.11b	DBPSK, DQPSK	
		IEEE 802.11a/g/n	BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM	
		IEEE 802.11ac	BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM, 256QAM	
		IEEE 802.11ax	BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM, 256QAM, 1024QAM	
		IEEE 802.11be	BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM, 256QAM, 1024QAM, 4096QAM	
	アクセス制御方式	CSMA/CA + Ack with RTS/CTS		
アンテナ形式	内蔵			
アンテナ本数	6GHz帯	4本		
	2.4GHz/5GHz帯	4本		
ストリーム数	4ストリームMIMO			
データ通信速度 <sup>*3</sup>	IEEE 802.11b	11/5.5/2/1Mbps 自動切替		
	IEEE 802.11a/g	54/48/36/24/18/12/9/6Mbps 自動切替		
	IEEE 802.11n (2.4/5GHz)	最大600Mbps		
	IEEE 802.11ax (2.4GHz)	最大1147.1Mbps		
	IEEE 802.11be (2.4GHz)	最大1376.4Mbps		
	IEEE 802.11ac (5GHz)	最大1733.3Mbps		
	IEEE 802.11ax (5GHz)	最大4803.9Mbps		
	IEEE 802.11be (5GHz)	最大5764.8Mbps		
	IEEE 802.11ax (6GHz)	最大4803.9Mbps		
	IEEE 802.11be (6GHz)	最大11529.4Mbps		

無線部 (続き)	チャンネル数	IEEE 802.11b	13チャンネル
		IEEE 802.11g	13チャンネル
		IEEE 802.11a	20チャンネル
		IEEE 802.11n (2.4GHz)	13チャンネル
		IEEE 802.11n (5GHz)	20チャンネル
		IEEE 802.11ac	20チャンネル
		IEEE 802.11ax/be (2.4GHz)	13チャンネル
		IEEE 802.11ax/be (5GHz)	20チャンネル
		IEEE 802.11ax/be (6GHz)	24チャンネル
		IEEE 802.11b	3チャンネル
	重複しないチャンネル数	IEEE 802.11g	4チャンネル
		IEEE 802.11a	20チャンネル
		IEEE 802.11n (2.4GHz)	20MHz: 4チャンネル 40MHz: 1チャンネル
		IEEE 802.11n (5GHz)	20MHz: 20チャンネル 40MHz: 10チャンネル
	IEEE 802.11ac	20MHz: 20チャンネル 40MHz: 10チャンネル 80MHz: 5チャンネル	
	IEEE 802.11ax/be (2.4GHz)	20MHz: 4チャンネル 40MHz: 1チャンネル	
	IEEE 802.11ax/be (5GHz)	20MHz: 20チャンネル 40MHz: 10チャンネル 80MHz: 5チャンネル 160MHz: 1チャンネル	
	IEEE 802.11ax (6GHz)	20MHz: 24チャンネル 40MHz: 12チャンネル 80MHz: 6チャンネル 160MHz: 3チャンネル	
	IEEE 802.11be (6GHz)	20MHz: 24チャンネル 40MHz: 12チャンネル 80MHz: 6チャンネル 160MHz: 3チャンネル 320MHz: 1チャンネル	
	空線電力	10mW/MHz以下	
	最大接続台数	ラジオ1 (2.4GHz帯)	500台 <sup>*4</sup>
		ラジオ2 (5GHz帯)	500台 <sup>*4</sup>
		ラジオ3 (6GHz帯)	500台 <sup>*4</sup>
セキュリティー機能	認証方式	オープンシステム認証、共有キー認証、Enhanced Open、WPA パーソナル (WPAとWPA2、WPA2とWPA3、WPA2のみ、WPA3のみ)、WPA エンタープライズ (WPAとWPA2、WPA2とWPA3、WPA2のみ、WPA3のみ) <sup>*5</sup> 、キャプティブポータル (外部RADIUS、クリックスルー、認証ページのリダイレクト、仮想IPアドレス、RADIUS アカウンティング、ウォールドガーデン)	

# AT-TQ7613

仕様				
セキュリティ機能	暗号化	WEP <sup>*6</sup> Enhanced Open WPA/WPA2	64/128ビット CCMP (AES)、GCMP (AES) CCMP (AES)、TKIP	
		WPA3	WPA3パーソナル WPA3エンタープライズ	CCMP (AES)、GCMP (AES) CCMP (AES)、GCMP (AES)
	MACアドレスフィルタリング数		2048個	
	その他	SSID遮蔽 (ANY 接続拒否)、無線クライアント間通信禁止		
サポート機能 <sup>*7</sup>	無線設定	バンドステアリング、VLAN (VAP (2.4GHz/5GHz/6GHz)についてそれぞれ推奨5個以内) / ダイナミックVLAN)、ファストローミング (IEEE 802.11k/v/r)、電波出力の強度設定、WDS (WPA-PSKによる暗号化) <sup>*8</sup> 、エコLED、エアタイムフェアネス、MLQ、Passpoint (Hotspot 2.0) 対応、Wi-Fiスケジューラー		
	管理機能 <sup>*10</sup>	日本語Web GUIによる設定 (HTTP/HTTPS)、設定のバックアップとリストア、ファームウェアの更新、ロギング、統計情報表示、DHCPクライアント、NTPクライアント、チャンネル自動管理、ロードバランス (接続台数制限)、外部RADIUSサーバーによるRADIUSアカウント管理、セカンダリーRADIUSサーバー、AWCによる集中一括管理 <sup>*9</sup> 、SNMP (v1/v2c/v3)		
有線部	準拠規格	IEEE 802.3u 100BASE-TX IEEE 802.3ab 1000BASE-T IEEE 802.3bz 2.5GBASE-T/5GBASE-T IEEE 802.3an 10GBASE-T IEEE 802.3x Flow Control <sup>*11</sup> IEEE 802.3bt Power over Ethernet++ IEEE 802.1Q VLAN Tagging IEEE 802.1AX-2008 Link Aggregation (static and dynamic) <sup>*12</sup>		
	データ通信速度	100Mbps/1000Mbps/2.5Gbps/5Gbps/10Gbps		
	ポート	100/1000/2.5G/5G/10GBASE-T (PoE-IN, RJ-45コネクタ) × 2 オートネゴシエーション、MDI/MDI-X自動認識		
	アクセス制御方式	CSMA/CD		
	使用ケーブル	—	非PoE	PoE++ <sup>*13</sup>
	100BASE-TX	UTPカテゴリ 5以上		UTPエンハンスド・カテゴリ 5以上
	1000BASE-T	—		—
	2.5GBASE-T	UTPエンハンスド・カテゴリ 5以上 <sup>*15</sup>		—
	5GBASE-T	—		—
	10GBASE-T	UTP/STPカテゴリ 6/6A <sup>*14 *15</sup>		—
設定スイッチ	リセットボタン	5秒以上の押下で工場出荷時設定に戻し、本製品を再起動		
	電源ボタン	ACアダプターの電源オン・オフ <sup>*16</sup>		
LED <sup>*17</sup>	WIRELESS LAN LED	—		
	2.4GHz	緑	2.4GHz帯の無線インターフェース有効時に点灯	
	5GHz	緑	5GHz帯の無線インターフェース有効時に点灯	
	6GHz	緑	6GHz帯の無線インターフェース有効時に点灯	
	PORT LED	—		
	PORT1 (POE) / PORT2 (POE)	緑	PoE受電時、リンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅	
	STATUS LED	—		
	PWR/SYS	緑 赤	電源供給時に点灯 システム起動中に点灯、ファームウェア更新中に点滅	
	USB	緑	USBポート有効時、USBメモリーが認識されているときに点灯、USBポート有効時、USBメモリーに対してログの書き込み/読み出し、USBメモリーからの設定ファイルの復元、ファームウェアの更新が行われているときに点滅	
	電源部	ACアダプター使用時 <sup>*18</sup>	—	
定格入力電圧		AC100-240V		
入力電圧範囲		AC90-264V		
定格周波数		50/60Hz		
定格入力電流		0.9A		
最大入力電流 (実測値)		0.81A		
平均消費電力		32W (最大42W)		
平均発熱量		110kJ/h (最大150kJ/h)		
PoE受電時		—		
IEEE 802.3bt 準拠 (クラス6) <sup>*19</sup>		—		
環境条件	動作時温度	0 ~ 50°C		
	動作時湿度	5 ~ 90% (結露なきこと)		
	保管時温度	-25 ~ 70°C		
	保管時湿度	5 ~ 95% (結露なきこと)		
外形寸法	265 (W) × 265 (D) × 47 (H) mm (突起部含まず)			
質量	1.7kg (ブラケット含まず)			
パッケージ内容	本体、天井・壁設置ブラケットキット (1式)、梱包内容、本製品をお使いの前に、英文製品情報 <sup>*20</sup> 、製品保証書 (5年)、シリアル番号シール (2枚)			
オプション (別売)	AT-PWRADP-01	ACアダプター		
	AT-7101GHTm-Z5	PoE++インジェクター <sup>*21 *22</sup>		
	AT-BRKT-CONV-AP	ブラケットコンバーター <sup>*23</sup>		

## ACアダプター (別売) AT-PWRADP-01

外形寸法	62 (W) × 110 (D) × 32 (H) mm (突起部含まず)		
DCケーブル長	1.2m		
質量	250g		
パッケージ内容	本体、AC電源ケーブル、梱包内容、製品保証書 (1年)、シリアル番号シール (2枚)		

## ブラケットコンバーター (別売) AT-BRKT-CONV-AP1

外形寸法	160 (W) × 160 (D) × 13 (H) mm (突起部含まず)		
質量	変換ブラケット: 120g、カバー: 70g		
材質	変換ブラケット: スチール、カバー: PC+ABS		
パッケージ内容	変換ブラケット、ブラケットカバー、ブラケット固定ネジ (ワッシャー付きなベネジ (M4 × 8mm)、4本)、変換ブラケット固定ネジA (ワッシャー付きなベネジ (M3 × 8mm)、2本)、変換ブラケット固定ネジB (ワッシャー付きなベネジ (M3 × 6mm)、3本)		

- ※1 5GHz帯のW52/W53チャンネル帯は電波法令により屋外での使用が禁止されています。屋外では、必ずW56チャンネル帯をご使用ください。また、IEEE 802.11aは従来のチャンネル帯J52をサポートしておりません。J52のみを使用した無線LAN機器とは通信できませんのでご注意ください。
- ※2 6GHz帯は電波法令により屋外での使用が禁止されています。
- ※3 表示の数値は、無線LAN規格上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- ※4 弊社テスト環境での実測値であり、すべての環境で保証するものではありません。無線クライアント1台接続時のダウンロード方向のスループット (弊社テスト環境での実測値) は、ラジオ1で617Mbps、ラジオ2で5406Mbps、ラジオ3で9531Mbpsです。最大接続台数はお客様が使用される設定、アプリケーションや環境によって変化しますので、ご利用環境のもとにご検討をお願いいたします。
- ※5 IEEE 802.1X (802.1X/EAP認証: EAP-TLS、EAP-TTLS/MSCHAPv2、PEAPv0/EAP-MSCHAPv2、PEAPv1/EAPGTC、EAP-SIM、EAP-AKA、EAP-FAST) 対応。ダイナミックWEPは未サポート。
- ※6 2.4GHzは「IEEE 802.11b/g」、5GHzは「IEEE 802.11a」でサポート。
- ※7 サポート機能の詳細は、弊社ホームページのマニュアルをご確認ください。
- ※8 WDS機能では複数のVLANパケットを透過できます。
- ※9 AWC機能の使用には、無線LANコントローラー機能を持つ弊社製品とライセンスが必要となります。無線LANコントローラーやライセンスの詳細は弊社ホームページをご覧ください。AWC機能の概要、設定方法などは、無線LANコントローラーのリファレンスマニュアルまたはコマンドリファレンスをご覧ください。
- ※10 トラップ情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
- ※11 PAUSEフレームの受信のみをサポート。
- ※12 IEEE 802.3adと同等
- ※13 8線結線のストレートタイプのケーブルをご使用ください。
- ※14 隣接したケーブルや外部からのノイズの影響を低減するため、STPケーブルの使用をお勧めします。
- ※15 PoEインジェクター接続時は、5GBASE-TではUTPカテゴリ 6を、10GBASE-TではUTP/STPカテゴリ 6Aを使用してください。
- ※16 PoE受電に対しては電源ボタンによる電源のオン・オフはできません。
- ※17 Web GUIの設定によりすべてのLEDの消灯が可能です。
- ※18 ACアダプターは別売です。
- ※19 下記の表のように、使用する有線ポートと無線帯域の組み合わせにより、本製品をクラス4/5相当の電力で動作させることができます。なお、最大消費電力の値には、PoEスイッチ接続時のケーブル損失は含まれていません。

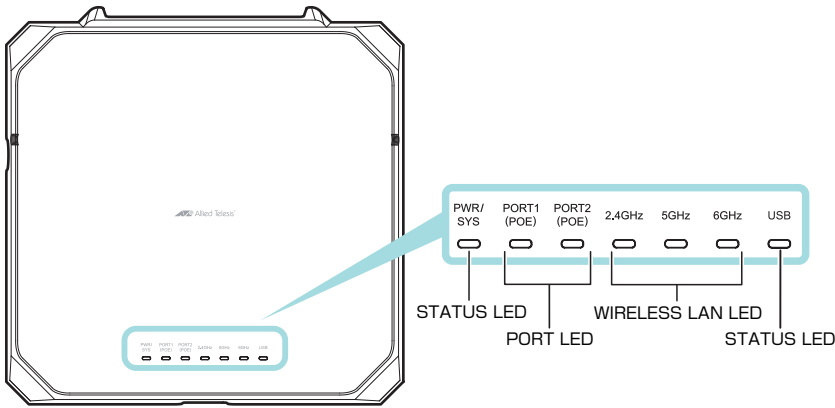
■有線1/2ポート使用時			
使用ポート	使用ラジオ	最大消費電力	規格
PORT1/2	無線5GHz/6GHz	34.1W	IEEE 802.3bt(クラス5)
	無線2.4GHz/6GHz	32.9W	IEEE 802.3bt(クラス5)
	無線2.4GHz/5GHz	30.3W	IEEE 802.3bt(クラス5)

■有線1ポート使用時			
使用ポート	使用ラジオ	最大消費電力	規格
PORT1	無線2.4GHz/5GHz/6GHz	34.1W	IEEE 802.3bt(クラス5)
	無線5GHz/6GHz	28.9W	IEEE 802.3bt(クラス5)
	無線2.4GHz/6GHz	28.9W	IEEE 802.3bt(クラス5)
	無線2.4GHz/5GHz	26.7W	IEEE 802.3bt(クラス5)
	無線5GHz/6GHz <sup>*24</sup>	25.0W	IEEE 802.3at(クラス4)
	無線5GHz/6GHz <sup>*25</sup>	24.9W	IEEE 802.3at(クラス4)
	無線2.4GHz/5GHz/6GHz <sup>*26</sup>	23.4W	IEEE 802.3at(クラス4)

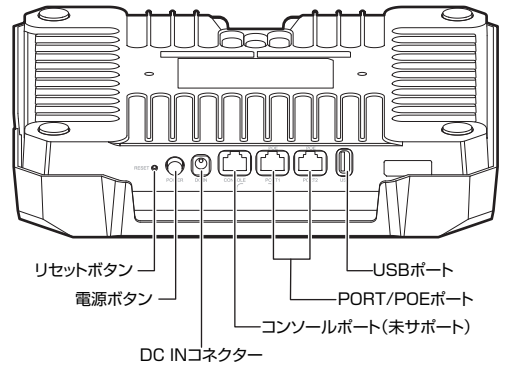
- ※20 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
- ※21 「Z5」はデリバリースタンド5年加入権付製品。下1桁目は提供年数を表します。
- ※22 100/1000/2.5G/5GBASE-Tのみをサポート。
- ※23 既設の他社製ブラケットを再利用可能とするコンバーターです。対応する他社製品名については弊社担当営業またはお問い合わせ窓口までご連絡ください。
- ※24 有線ポート1のポート速度を2.5GBASE-Tで利用し、6GHzの送信出力設定が「中」の設定時の値です。
- ※25 有線ポート1のポート速度を2.5GBASE-Tで利用し、5GHzの送信出力設定が「中」の設定時の値です。
- ※26 有線ポート1のポート速度を1000BASE-Tで利用した際の値です。

# 外觀図

前面(LED)



上面



● QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

● CentreCOM, SwitchBlade, Secure EnterpriseSDN, AMFramework, AMF PLUS, VCStack, EPSRing, LoopGuard, AlliedView, Vista Manager, AT-VA, AT-AWC, AT-UWC, Allied Telesis Unified Wireless Controller, EtherGRID, Envigilant, Net.Service/ ネット・ドット・サービス, Net.Cover, Net.Monitor, Net.Assist, アライド光, Net.CyberSecurity, ネットドットキャンパス, Net.Pro, Net.AMF, tokalabs, Allied SecureWAN, NetQuestはアライドテレスホールディングス(株)の登録商標です。●その他記載の会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。●仕様および外觀、その他情報は、都合により予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。●弊社製品は日本国内仕様であり、日本国外に輸出した場合は製品保証および品質保証の対象外になり、サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

**安全のために**  
ご使用の際は製品に添付されたマニュアルをお読みになり正しくご使用ください。

ネットワーク構築などのご質問やご相談は

テレマーケティング: 月~金 9:00~12:00 / 13:00~17:30 (祝祭日除く)

販売店

E-mail: [info@allied-tesisis.co.jp](mailto:info@allied-tesisis.co.jp)

製品の詳しい情報は (特長、仕様、構成図、マニュアル等)

ホームページ

<https://www.allied-tesisis.co.jp/>

**アライドテレス株式会社**

各支社、営業所のお問い合わせ先はホームページをご覧ください。

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル

弊社ホームページ >> 会社概要 >> 国内事業所一覧